

(公財)新世代研究所 2014 年度事業計画

事業及び予算方針

1. 事業及び予算の策定にあたって、寄附金額を 1,000 万円とする。
2. ATI 研究助成を含め 2013 年度並みの事業規模とする。
3. 特定資産を取崩し(金額 1,000 万円)、研究助成及び予備的費用に充当する。

1. 研究事業

(1)研究会—ナノサイエンスの進展—

第Ⅶ期(2012-2014 年度) 5 研究会第 3 年次の活動を推進する。

- ①界面ナノ科学研究会 (委員長 一杉太郎 氏/東北大学 WPI-AIMR 准教授)
- ②スピントロニクス研究会 (委員長 大谷義近 氏/東京大学物性研究所 教授)
- ③バイオ単分子研究会 (委員長 佐々木裕次 氏/東京大学新領域創成科学研究科 教授)
- ④ナノカーボン研究会 (委員長 齋藤理一郎 氏/東北大学理学研究科 教授)
- ⑤水和ナノ構造研究会 (委員長 田中伊知朗 氏/茨城大学工学部 教授)

この他、・5 研究会以外に内外からの要請により、臨時の小研究会も検討する。

・特別企画「5 年後の科学技術」懇話会を開催する。

(2)第 9 回合同研究会—異分野融合の促進—

第 9 回を秋季 (11 月頃) に開催する。

(3)ATI 国際フォーラム

財団内からの要請を審議し、国際会議の共催、後援等を行う。(資料③-2 参照)

2. ATI 研究助成—新世代を担う若手研究者の育成—

(1)研究領域を切り拓く萌芽的研究を行う 35 歳以下の若手研究者への研究助成事業を継続する。

助成金総額：約 500 万円 (50 万円/件、10 件程度)

(2)『ATI 研究奨励賞』を設置する。

3. ATI 公開フォーラム—最新の科学技術の話題提供—

第 37 回を秋季(12 月頃)に開催する。(資料③-3 参照)

4. 活動成果の公開・発信

- (1)研究報告会の開催および研究報告書の刊行：2013 年度の研究会活動報告
- (2)ATI 公開フォーラム講演録の刊行
- (3)ATI ニュースの刊行

年間行事の概略日程

時期	行事	時期	行事
4月 4月25日	研究会委員長懇談会 監事会	11月	合同研究会
5月後半	第6回理事会	12月	ATI 公開フォーラム
6月上旬 6月後半	研究報告会 [*] 第3回評議員会	2月	企画委員会
7月	ATI 研究助成公募	3月後半	ATI ニュース第18号発行 第7回理事会
(8月4-8)	(ATI 国際フォーラム NC-AFM2014)	*研究報告会にてATI 研究奨励賞の授与および成果発表を行う。	
8月後半	企画委員会		
9月	ATI 研究助成選考委員会		
9月下旬	ATI ニュース第17号発行		

以上